

困った！ 解決！ 食物アレルギー検査 シーン別逆引き集

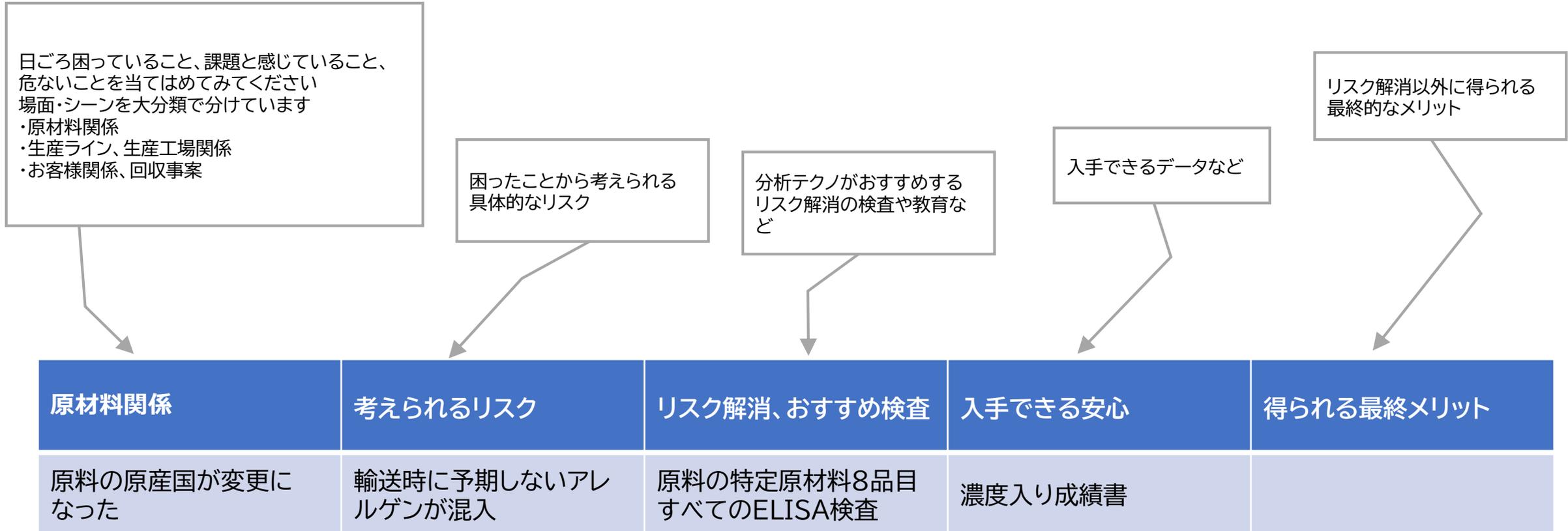
食物アレルギーの表示は令和5年3月9日、消費者庁より食品表示基準の一部改正が公表され、食物アレルギー義務表示の特定原材料8品目と推奨表示の特定原材料に準ずる20品目となっています。

アレルギーの管理は川上の原材料(仕様書)での管理が主流となっていますが、実際の食品製造の現場では不安になることも多いのではないのでしょうか？

食物アレルギーの管理のリスクは健康被害に直結します。
単なる製品回収に留まることなく、積み上げた企業ロイヤリティが一瞬にして崩壊する事態になります。

皆さんの不安とリスクを解消するための逆引きを作成しました。
現場のシーンに合わせて当てはめて考えてください。

逆引きの使い方



	考えられるリスク	リスク解消、おすすめ検査	入手できる安心	得られる最終メリット
原料の原産国が変更になった	生産場所・現地の状態が確認ができず、違う原料が混入しそう	現地原料に対して、特定原材料8品目スクリーニング検査(ELISA法)	第三者の分析機関による混入なしのデータ証明	自社の製造する製品のアレルギー情報が確かなものになり、納入先の信頼獲得と、新規顧客獲得のアピールポイントとなり、売上が拡大する
	現地サプライヤーが初めての取引で、通常の証明書関係だけでは疑わしい	原料メーカーに対して、サプライヤーの特定原材料8品目、準ずるもの20品目の対応内容を確認する確認表の作成	確認項目が網羅された確認表によるサプライヤー問題なしの証明	
	輸送時に違うものが混入しそう	輸送後原料に対して、特定原材料8品目スクリーニング検査(ELISA法)	第三者の分析機関による混入なしのデータ証明	

原料メーカー 原材料関係	考えられるリスク	リスク解消、おすすめ検査	入手できる安心	得られる最終メリット
原料の製造メーカーが変更になった	製造工場が初めての取引で、通常の証明書関係だけでは疑わしい	納入製品に対して、特定原材料8品目スクリーニング検査(ELISA法)	第三者の分析機関による混入なしのデータ証明	自社の製造する製品のアレルギー情報が確かなものになり、納入先の信頼獲得と、新規顧客獲得のアピールポイントとなり、売上が拡大する
	生産工場の生産状態が確認ができず、違う原料が混入しそう	第三者によるふき取り検査(イムノクロマト法)	↓	
	生産工場の生産状態が確認ができず、製造時のコンタミネーションがおきそう	原料の製造メーカーに対して、特定原材料8品目、準ずるもの20品目の対応内容を確認する確認表の作成	確認項目が網羅された確認表による原料の製造メーカー問題なしの証明	
	原料の材料確認ができず、抜け漏れが発生しそう	納入製品に対して、特定原材料8品目スクリーニング検査(ELISA法)	第三者の分析機関による混入なしのデータ証明	
	生産工場の生産切り替え時の洗浄状態が確認ができず、違う原料が混入しそう	第三者によるふき取り検査(イムノクロマト法)	↓	
	原料の材料確認ができず、抜け漏れが発生しそう	原料の製造メーカーに対して、特定原材料8品目、準ずるもの20品目の対応内容を確認する確認表の作成	確認項目が網羅された確認表による原料の製造メーカー問題なしの証明	
		第三者による洗浄後のふき取り検査(イムノクロマト法)	第三者の分析機関による混入なしのデータ証明	
		原料の製造メーカーに対して、特定原材料8品目、準ずるもの20品目の対応内容を確認する確認表の作成	確認項目が網羅された確認表による原料の製造メーカー問題なしの証明	↓

原料メーカー 原材料関係	考えられるリスク	リスク解消、おすすめ検査	入手できる安心	得られる最終メリット
原料メーカーからアレルゲンの有無は確認しているが、自社で確認はしていない	原料メーカーの予期しないアレルゲンの混入	原料の特定原材料8品目すべてのELISA検査	第三者の分析機関による混入なしのデータ証明	自社の製造する製品のアレルゲン情報が確かなものになり、納入先の信頼獲得と、新規顧客獲得のアピールポイントとなり、売上が拡大する
包材の仕様・メーカーの変更	包装時・輸送時の予期しないアレルゲンが付着したことによる他製品・原料への混入	包材のふき取り検査、免疫クロマト法	第三者の分析機関による陰性・陽性の成績書	↓
		包材変更製品に対して、特定原材料8品目スクリーニング検査(ELISA法)	第三者の分析機関による混入なしのデータ証明	

生産ライン 生産工場関係	考えられるリスク	リスク解消、おすすめ検査	入手できる安心	得られる最終メリット
同一ラインで多品目を生産している	切り替え時の洗浄不足で予期しないアレルゲンが混入	イムノクロマト法による洗浄後のラインふき取り検査	第三者の分析機関による陰性・陽性の成績書	アレルゲンコンタミによる事故防止 得意先の信頼獲得 新規顧客獲得のアピールポイントとなり、売上が拡大する
外部からの出入りがある 保全・修理業者	持ち込み工具や人による予期しないアレルゲンが混入			
製造委託元の監査	アレルゲン管理帳票の提出	製造委託製品の特定原材料8品目すべてのELISA検査	第三者の分析機関による濃度入り成績書	
		イムノクロマト法による洗浄後のラインふき取り検査	第三者の分析機関による陰性・陽性の成績書	
		イムノクロマト法による洗浄後のラインふき取り検査を基にしたアレルゲンマップ作成	ラインの管理基になるアレルゲンマップ	
		原料メーカーに対して、特定原材料8品目、準ずるもの20品目の対応内容を確認する確認表の作成	確認項目が網羅された確認表による原料メーカー問題なしの証明	
従業員の理解が低い	人による予期しないアレルゲンの混入	従業員向け学習会の実施	意識変化によるリスクの低減	

お客様関係 回収事案	考えられるリスク	リスク解消、おすすめ検査	入手できる安心	得られる最終メリット
同一ラインで多品目を生産している	表示以外のアレルゲン混入による健康被害発生	保管している当該製造日付品の特定原材料8品目すべてのELISA検査	第三者の分析機関による濃度入り成績書	事故製品に対する 自社関与・責任の有無の明確化
		同一製品のすべての原料の特定原材料8品目すべてのELISA検査	第三者の分析機関による濃度入り成績書	↓
お客様クレーム	生產品目に表示以外のアレルゲンコンタミを疑われた	製品の特定原材料8品目すべてのELISA検査	第三者の分析機関による濃度入り成績書	お客様の信頼獲得 お客様のロイヤリティ向上と口コミによる新規のお客様・ファンの拡大
		原料の特定原材料8品目すべてのELISA検査	↓	↓
		包材のふき取り検査、イムノクロマト法	↓	↓

分析テクノ 食物アレルギー検査 受託可能メニュー

[<クリックで分析テクノHPの項目にとびます>](#)

食物アレルギー(アレルギー)検査
【特定原材料スクリーニング検査・確認検査】

食物アレルギー(アレルギー)検査
『特定原材料に準ずるもの』【確認検査】

食物アレルギー(アレルギー)検査
【検査集約・オーダーメイド検査】

アレルギー拭き取り検査(イムノクロマト法)を使った
アレルギーマップ作成

アレルギー拭き取り検査(イムノクロマト法)

資料にない内容など、ご不明な点は
メールにてお問合せください

Webお問い合わせ
フォームはこちら 

 分析テクノ
HPはこちら